

古典物理学の最自然単位系のコンセプト

[記法]

—— 不採用 ——

質量 M の質点に加わっている力の大きさが F である瞬間のその質点の加速度が A ならば
 $F=MA$

—— 採用 ——

質量 $M[\text{kg}]$ の質点に加わっている力の大きさが $F[\text{N}]$ である瞬間のその質点の加速度の大きさが $A[\text{m}/\text{s}^2]$ ならば $F=MA$

[単位の変更に伴う方程式の変化]

質量 $M[\text{g}]$ の質点に加わっている力の大きさが $F[\text{N}]$ である瞬間のその質点の加速度の大きさが $A[\text{m}/\text{s}^2]$ ならば $1000F=MA$